

# 広報 たてやま 11月

■昭和61年11月号 (毎月15日発行) ■No. 428  
 ■発行/館山市役所市長公室 〒294 館山市北条1145-1 ■電話22-3111



## 里見水軍と北条氏軍が合戦

### 第5回秋の城まつりで

先月19日、さおやか会秋晴れの中で、第5回秋の城まつりが催され、城山公園では戦国絵巻が繰り広げられました。まろい、かぶとを身に着け、里見水軍と北条氏康軍の武者100人が館山城を背景に、戦国時代そのままの合戦を再現しました。



## 小網寺の密教法具

—20—

豊房地区出野尾にある小網寺は真言宗のお寺で、昔は僧侶たちが様々な修行をした道場でした。その修行では、天台宗や修験道でも行われる密教という方法があり、仏前に様々な仏具を置いて、祈とうや修法、儀式などを行いました。このとき使われる仏具を密教法具といつて、五鈷鉢(ごこい、写真左)や五鈷杵(ごこしよ、写真右)は代表的な法具のひとつです。小網寺の密教法具は、十種類二十一点が県の指定文化財にな



つており、そのほとんどが鎌倉時代につくられています。これらの法具のなかには「金沢寺審海」という刻銘のはいったもの

金沢文庫がありますが、どちらも鎌倉時代の執権北条氏の一族だった北条実時が創建したもので、小網寺の法具は、鎌倉時代の中ごろに審海が使用していたものが、いつのころか東京湾を渡って小網寺にもたらされたものであることがわかります。

現在、金沢文庫には審海の銘の入った法具があり、国の重要文化財になつていますが、それらと小網寺の法具は一連のものだったと考えられ、歴史資料として重要なものといえます。

があります。金沢寺というのは、横浜市金沢区にある称名寺という真言宗の寺を指しており、審海とは文永四年(一二二七)にその寺を開いた妙性房審海のことです。称名寺のとなりには、有名な

市立博物館の十二月の休館日は、一日、八日、十五日、二十一日、二十六日以降年末休館。

## 皆さんの相談室です お気軽にどうぞ

### 市民

毎日、午前9時～午後5時  
市役所市民相談室

### 家庭教育

ことば、生活習慣、登校拒否、非行、性、いじめなどの相談を受けます。  
月～全曜日 午前9時～午後4時  
中央公民館 電話で 23-3111へ

### 結婚

毎月第1・第3日曜日  
午前10時～午後4時  
市民センター1階  
社会福祉協議会

### 児童

市福祉事務所  
専門の先生が子供の養育の問題点について相談を受けます。

### 消費生活

商品やサービスの苦情  
毎月第1・第3木曜日  
市役所市民相談室  
午前9時～午後4時

### 年金

厚生年金など  
十二月十六日(火)  
十二月二十三日(火)  
市役所で  
いずれも午前10時  
から午後3時

### 身障・精薄

毎月第4火曜日  
午後1時～3時  
※身障 伊賀病院  
※精薄 田村第二病院  
福祉事務所福祉係に必ず事前に申し込みを。

### 心配ごと

毎週・火曜日  
午前10時～午後3時  
市民センター

### 乳幼児

- 4か月児相談  
12月10日(火) 保健センター  
12月17日(火) 館山地区公民館  
12月24日(火) 那古地区公民館  
午前9:30～11:00
- 1歳5か月児健診  
12月4日(木) 保健センター  
午後1:00～2:00  
60年5月生まれ児対象
- 3歳児健診  
12月25日(木) 保健センター  
午後1:30～2:00受付  
58年12月生まれ児対象



# ふれあいの輪を広げて

## 秋空に歓声響く

秋空の下、「がんばって」の声援に、選手も大ハッスル。先月二十六日、西岬地区ヨミユニテイ運動会は、同小グラウンドを熱気と歓声で包み込んだ。(写真左) ウィスキーやビール瓶、トックリなどさまざまな瓶をそろえた「瓶釣り競争」や大玉ころがしなど、工夫をこらしていたのは、富崎地区親善大運動会(写真上)。

秋たけなわ……。ふれあいの輪を広げて、スポーツに、健康づくりに、文化にと、市内各地でいろいろな行事が開かれました。地区をあげての運動会や歩け歩け大会、初の市民健康まつりなど盛りだくさんの行事をカメラで追いました。



## ふれあい広場盛会に

先月11日、身障者と健常者がいっしょになって楽しむ「第6回ふれあい広場」が、市民センターで催されました。市身体障害者福祉会、手をつなぐ親の会、手話サークル、ボランティアグループ、福祉団体など、団体が参加。

午後1時から約3時間、楽しいひとときを過ごしました。会場に集まった1000人の人たちがふれあいを深めました。

## 親睦を深めて

毎年一回、地区長の親睦を兼ねて開かれているもので、今年のテーマは「健康づくりと歴史を学ぶ」で、大網の大蔵院、城山の八丈伝の墓を訪ね、市立博物館では「里見氏と北条氏」企画展も観覧。郷土の歴史を勉強しました。



# 市民健康まつりに

2,600人



人生80年時代を迎え、長寿を喜び、いかに健康に暮らすかを考えてもらおうと企画された「市民健康まつり」に、2,600人の老若男女が集いました。運動・食生活・学習・健康づくりの4部門に分かれ、盛りだくさんの催しに、快い汗を流していました。日ごろから「自分の健康は自分でつくり、守る」心構えを忘れず

## 企画展に人気

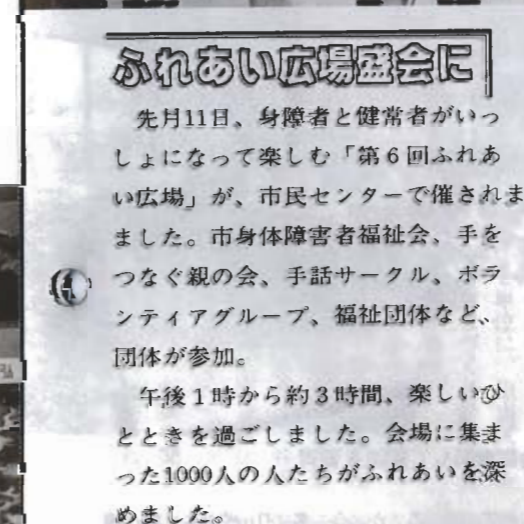
市立博物館本館で、先月十八日から開催されている、企画展「里見氏と北条氏」は、親子づれや観光客でにぎわいました。期間中に展示された、重要文化財「木像聖観音菩薩立像」(写真右)に人気が集まり、訪れた人たちの興味をさそっていました。



## 戦国の世を再現

秋の城まつりで

先月十九日、秋の城まつりが催され、よるいかぶとに身を固めた武者「里見水軍」と「北条氏康軍」の一団が市内をパレード。沿道で迎えた家族づれや、カメラを手にした見物客から拍手を浴びていました。(写真右)





### 日本陸連公認コース

## 若潮マラソン大会

### 申し込みは 12月1日まで

第七回館山市若潮マラソンの参加者を募集しています。若潮マラソンは、先月、日本陸上競技連盟から公認決定通知を受け、公認コースとして新たなスタートを切ります。県内では、三番目のコース認定。市外からも、続々と申し込みが寄せられています。締め切りは十二月二日です。

月二日、参加希望者は早目に申し込みください。また、当日は選手の走る時間帯に合わせ、交通規制を行います。市民のみならずのご協力をお願いします。

日時 二月二十五日(日) 受付は、七時三十分から九時。雨天でも実施します。

会場・コース 市民運動場を会場に、スタートは館山大橋。フルマラソンの部は、十時スタート。海岸線を南下し、洲崎から神戸地区を回る四十二・二九五キロのコース。十キロの部は、十時三十分スタート。鷹の島付近までの折り返しです。

競技内容 フルマラソンの部

川名修、川名繁、川名清一、川名元治、西郷昌太郎、佐伯陳蔵、重田昌一、鈴木昇一、鈴木隆、鈴木哲太郎、鈴木雅彦、高橋英二、田中信子、出口雅夫、島山彰、早川春雄、半澤行夫、前田忠良、三平金司、森崎幸治、山原清泉、吉田仁一郎、渡辺隆雄、渡辺敏博、佐野義男、山井廣、渡邊昭一、渡邊祐典、小濱美貴子、畑俊一、石井純一、石渡正夫、伊丹三男、伊東毅、伊東勝、小倉孝、長田節子、加藤みつ、

加藤洋子、本高松雄、小林弘子、小松禮子、島田啓夫、島野敏、杉田則子、鈴木一男、鈴木正勝、高橋康子、寺嶋清、錦織隆子、福原豊菜、北条芳子、松本三千恵、宮澤美知子、安田幸子、山田恭子、豊崎能吉、山口栄一

相浜神社、紫織会、紫峰会、館山ロータリークラブ、館山市連合婦人会、富崎小学校体育館建設促進期成会

来年一月十五日に、市民センターで成人式を行います。対象者は、昭和四十一年四月二日から四十二年四月一日までに生まれた人。市内に住居登録のある人には案内状を送ります。勤めや学校で市外に転出した人で、親の住所が市内にある人は、中央公民館(電話三三三三)へ申し込みれば、いつしよに成人式を迎えられます。成人式は、新しい門出を祝う日です。服装は華美にならないように自覚してご参加を。

### 文化振興に寄与 3人を表彰

同日、館山市文化団体連絡協議会は、文化団体功労表彰を行いました。受賞者は、文化の振興に寄与し、他の模範となる功績を残した三人です。名前は次のとおりです。順不同で敬称略。

安房盆栽愛好会 左草正  
館山市華道連盟 斎藤壽美江  
箏曲清音会 河野初江

## 晴れの市政功労者

### 79人と5団体を表彰

十一月三日に市民センターで、市の表彰式を催しました。受賞者は、市政の振興と発展に功労があった七十九人と五団体。名前は次のとおりです。順不同で敬称略。

(善行表彰)

黒川三平、小宮義治、高橋勝美、野村正子

(功労表彰)

中澤澤、正木高剛、青木昌、青山春枝、安西勲、安東敏江、飯居マサ子、伊澤きよ、石井玲子、石橋章男、今井勇、入江一夫、上野福太郎、榎本繁雄、小原武雄、加藤敏明、加藤三三夫、

川名修、川名繁、川名清一、川名元治、西郷昌太郎、佐伯陳蔵、重田昌一、鈴木昇一、鈴木隆、鈴木哲太郎、鈴木雅彦、高橋英二、田中信子、出口雅夫、島山彰、早川春雄、半澤行夫、前田忠良、三平金司、森崎幸治、山原清泉、吉田仁一郎、渡辺隆雄、渡辺敏博、佐野義男、山井廣、渡邊昭一、渡邊祐典、小濱美貴子、畑俊一、石井純一、石渡正夫、伊丹三男、伊東毅、伊東勝、小倉孝、長田節子、加藤みつ、

川名修、川名繁、川名清一、川名元治、西郷昌太郎、佐伯陳蔵、重田昌一、鈴木昇一、鈴木隆、鈴木哲太郎、鈴木雅彦、高橋英二、田中信子、出口雅夫、島山彰、早川春雄、半澤行夫、前田忠良、三平金司、森崎幸治、山原清泉、吉田仁一郎、渡辺隆雄、渡辺敏博、佐野義男、山井廣、渡邊昭一、渡邊祐典、小濱美貴子、畑俊一、石井純一、石渡正夫、伊丹三男、伊東毅、伊東勝、小倉孝、長田節子、加藤みつ、

川名修、川名繁、川名清一、川名元治、西郷昌太郎、佐伯陳蔵、重田昌一、鈴木昇一、鈴木隆、鈴木哲太郎、鈴木雅彦、高橋英二、田中信子、出口雅夫、島山彰、早川春雄、半澤行夫、前田忠良、三平金司、森崎幸治、山原清泉、吉田仁一郎、渡辺隆雄、渡辺敏博、佐野義男、山井廣、渡邊昭一、渡邊祐典、小濱美貴子、畑俊一、石井純一、石渡正夫、伊丹三男、伊東毅、伊東勝、小倉孝、長田節子、加藤みつ、

川名修、川名繁、川名清一、川名元治、西郷昌太郎、佐伯陳蔵、重田昌一、鈴木昇一、鈴木隆、鈴木哲太郎、鈴木雅彦、高橋英二、田中信子、出口雅夫、島山彰、早川春雄、半澤行夫、前田忠良、三平金司、森崎幸治、山原清泉、吉田仁一郎、渡辺隆雄、渡辺敏博、佐野義男、山井廣、渡邊昭一、渡邊祐典、小濱美貴子、畑俊一、石井純一、石渡正夫、伊丹三男、伊東毅、伊東勝、小倉孝、長田節子、加藤みつ、

### 住宅建築を後押し 5年間利子を補給

住宅金融公庫と金融機関の住宅ローンを併用する人に、市が五年間利子の一部を負担します。対象は、新築、増築または建て売り住宅の購入をした場合です。申し込み資格 ▽市内に二年以上住んでいる人、または、市内に住んでいて県内に二年以上居住している人 ▽自分が住む家であること ▽購入資金を住宅金融公庫から借り、なお市内の金融機関から住宅ローンを借りる人 ▽公庫の抽選にもれた人で、市内の金融機関から住宅ローンを借りる人 ▽市内の金融機関から住宅ローンの貸借契約を締結した日から六か月以内

### 職業相談室のご利用を

市役所一階に高齢者・パートタイマー職業相談室が設置されているのをご存知ですか。この相談室は、館山公共職業

### 水産功労で勲五等 故小宮氏に叙勲

九月六日、七十一歳で亡くなった布良漁業協同組合長の小宮卯之吉氏(布良一三〇二の二)に従六位勲五等瑞宝章が贈られました。

更に、二十七年六月には同組合長に選任。以来長年にわたり、漁港の整備と魚礁の設置を中心に、水産振興と漁業経営の安定に貢献されました。

### 自治功労で勲六等 故栗原氏に叙勲

九月二十六日に亡くなった前市議会議員の栗原一雄氏(長須賀一六七)に、勲六等単光旭日章が贈られました。

の間、文教民生常任委員会委員長、総務常任委員会委員長、経済常任委員会副委員長等を歴任され、市政の発展と市民福祉の向上に貢献されました。

### 情報コーナー

市は、みなさんの不用品交換のおてつだいをします。売り、買い、ほしいなどの情報は、市商工観光課消費生活係へどうぞ。ご希望します 電気冷蔵庫 ベビーカー 木製シングルベッド

### たてやま万葉の花々 7か所で頒布中

昭和五十年から掲載している「草花の歳時記」をまとめた、「たてやま万葉の花々」を発刊しました。万葉集に登場する七十九点の花々をとりあげ、花にまつわる風俗、民俗、分布域などを紹介。予約した人を優先に頒布しますが、余裕もありますのでお早目にどうぞ。B六判、全百八十六ページ、カラー刷り。



### ～民警一体で御土から 暴力を絶滅しよう～

暴力団に用心棒を頼んだり、カスリ、礼金などを渡したりしないようにしましょう。かかわりをもって被害を受けた実例がたくさんあります。

防犯協力会・館山警察署

### 「便利で安心」と好評 共通商品券実績上る



市内の商店街の結束を強め、二百九十の加盟店で販売され、商業の活性化を図る有効な手段として、七月にスタートした館山市内共通商品券。事業は、五か月を経過し、消費者の反響も大きく、業績はすこぶる好評に伸びています。

この事業は、大型店対策として、市、商工会議所、商店会連合会が中心となり、研究を重ねて発足したもので、実施主体は館山市商業協同組合。

商品券は額面五百円で、市内の商店で販売され、商品と交換することができます。これまで利用された消費者が、取り扱った店も多く、多業種にわたっているため、便利で、安心して使える」と好評です。

「この事業を契機として、商業近代化に取り組みたい」と、組合も決意を新たにしています。

市内の商店であれば、加盟は自由です。これから加盟を希望する人は、協同組合事務局（館山市会事務所内番三三二八三三）に問い合わせください。

○「お問い合せください」

これらの商品券事業は、県内の他市町村でも取り組んでいますが、二割還元方式を取り入れているのが「館山方式」の特徴です。

利用された際、商品券の半券を保管し、五分の券を貯めると、二枚の商品券と交換します。組合事務局が加盟店にお持ちください。

### コナラ

静かな静かな里の秋お背戸に木の葉の落ちる夜は...とは斎藤信雄さんの作品だが、我が家では少し違った印象が残っている。野分の第一陣が来ると、木の葉時雨(しぐれ)がやってきましたとの感じがした。しかし翌朝は大好きな木の実を拾い集める楽しみがあつて、それは年配になった今でも続いている。それらの木の葉が落ち尽くすと、紅葉の遅い房州にも、その時



物で、日当りの良い山野に最も普通な落葉樹で、吉名はハハソと呼ばれる。房州では単にナラと称する。材は建築、器具などにも用いられるが、以前は最も多く利用された優秀な薪炭材であったため、たえず伐採したので、ひこ生え伐採した木の根株から出る芽から、越ゆるむ 万葉巻丸 宇合柳

### 図書鑑

《新著本の案内》

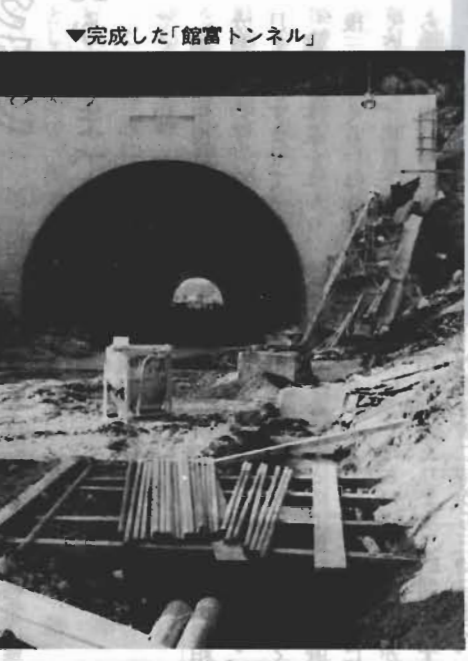
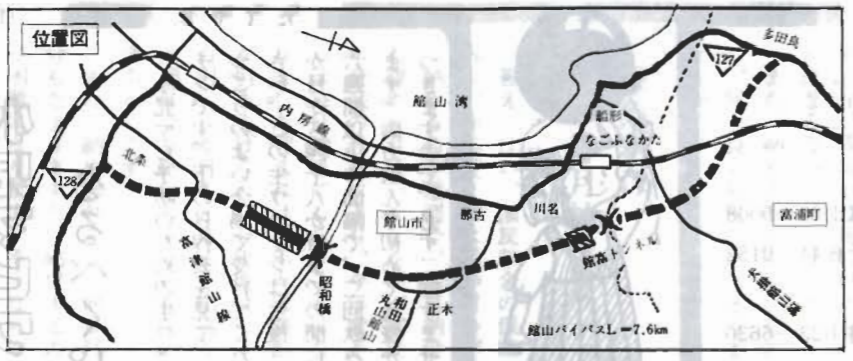
▽遊びといのち 山本健吉▽義経の母 安西篤子▽アラハハムの血 山本五十六の無念 半藤一利▽月に泣く 丸山健三▽子育て母育で 井深夫▽軍艦島 維賀雄三▽娘ふたりの四季 伊藤わらび▽目米戦争は終わっていない 江藤淳▽ミモザの林 岩阪恵子▽美の狩人 梅野隆▽江戸の旅 今野信雄▽電子出版 電子出版研究会▽花疲れ 諸井薫▽G

パシテ許ルソシ戦記 金井英二 松下圭 松下圭 松下圭

国民健康保険税 第四期 納期限は十二月一日

手話サークル 耳や目が不自由な人と一箱に手話を学ばせよう

## 国道127号 バイパス完成へ高まる期待 関連工事も着々と進行



国道一二七号館山バイパスは、地権者の協力によって、市内を走る五・二キロのうち、現在までに八七割の用地を確保しました。四月には、正木の一部を部分開通し、今度は富浦にぬける「館富トンネル」が完成。バイパスの計画路線で関連工事も着工し、バイパス完成への期待も高まります。

「館富トンネル」 海側一本が完成

昨年度からの継続事業で進めていた、富浦町との境界になる「館富トンネル」は、壁のコンクリート打ちなどの一連の工事が完了しました。

このトンネルは、計画では上りと下りで二本造られますが、今回は海側部分(上り)の一本

が完成。全長二百一十二メートル、幅員約十一・七メートルで、市内では最大規模のトンネルです。歩道も幅二メートルあり、歩行者の安全も考慮されています。

工事は国の事業で、総工費三億九千八百万円。今後は、トンネル入口付近の擁壁工事等を進めていきます。

### 農道に跨道橋

川名地先で着工

川名岡・小原間を走る市道から分岐する野高農道(川名地先)に、バイパスを横断する跨(こ)道橋を建設します。これは、バイパス建設に伴い、館富トンネル付近で農道が分断されるため、バイパスを越えて農地へと通じる農用車用のものです。

跨道橋の建設は、九月着工。これも国が直接行う事業で、総工費四千七百万円。来年の二月中旬に完成する予定です。

また、この工事により、市道川名岡・小原間は、一部全面通行止めです。迂回路は、川名堰付近から、市道南側のほ場内を通り、小原で合流します。

排水管を埋設

バイパス先行工事

正木の昭和橋から北条方面へ

排水管理設計

この工事は、バイパスの路面排水を目的とし、計画路線である市道の両側に、排水管を埋設するものです。工事は、買収済みの区域で行われ、十一月中には完成する予定です。

今後は、これらの工事を進める一方、更に地権者の理解と協力を得て用地買収に努め、バイパス建設を積極的に推進していきます。



# 小児マヒワクチン

## なるべく18か月までに

小児マヒ予防のための生ワクチンです。下の目録表を見て、つぼりのよい会場を受けてください。この生ワクチンは生後三か月から四十八か月までの間に六週間以上の間隔で、二回飲みます。両方飲んで初めて免疫がつかますので、必ず二回すませてください。

対象/生後三か月から四十八か月までの子。なるべく十八か月までにすませてください。注意/体温をはかり、服用前六週間以上の間隔で、二回飲み後三千分くらいは飲食を控えてください。当日下痢をしていたら中止です。筆記用具と母子手帳をお忘れなく。母子手帳がないと受けられません。料金は無料。



このページの  
お問い合わせは  
保健センターへ  
(コミュニティセンター2階、  
☎23-3113)

### 精神衛生相談

保健所で、精神衛生の出張相談を行います。不眠、イライラ、気がめいる、対人関係がうまくいかないなどの心配はありませんか。一人で悩まず、お気軽においでください。専門の医師が相談にあたります。時間はいつでも午後二時から三時三十分。十二月十六日(火) 館野地区公民館 十二月二十三日(火) 那古地区公民館 このほか、毎月第一、三、四

### 小児マヒワクチン目録表

接種会場	月 日	時 間
神戸地区公民館	12月1日(月)	2時 ~ 2時20分
富崎地区公民館	12月1日(月)	2時40分 ~ 3時
西岬東地区公民館	12月2日(火)	2時 ~ 2時20分
豊房地区公民館	12月2日(火)	2時40分 ~ 3時
那古地区公民館	12月3日(水)	2時 ~ 2時30分
船形地区公民館	12月3日(水)	2時40分 ~ 3時
九重地区公民館	12月4日(木)	2時 ~ 2時20分
館野地区公民館	12月4日(木)	2時30分 ~ 3時
館山地区公民館	12月9日(火)	2時 ~ 2時30分
館山市保健センター (コミュニティセンター内)	12月10日(水)	2時 ~ 2時30分

### 救急当番医

- 11月30日 赤門鈴木病院(内・外・児) 館山22-0008
- 金子 医院(内・外・児・産婦)千倉44-0152
- 12月7日 本多 医院(内・外・児) 館山23-6630
- 貴家 医院(産婦) 館山22-3323
- 12月14日 伊賀 病院(内・外・児) 館山22-1180
- 勝山 病院(内・外・児・産婦) 館南55-2138
- 12月21日 館山 病院(内・外・児・産婦) 館山22-1122
- 12月28日 小林 病院(内・外・児) 館山27-3811
- 遊佐 医院(内・外・児) 館山22-2576
- 亀田 病院(内・外・児・産婦) 鴨川2-2211

### 夜間の急病診療

夜間の急病は、夜間急病診療所(医師会病院内、22-2172)で診察します。土、日曜日、祝日も毎夜7時から10時まで。軽症患者が対象。保険証と現金をお忘れなく。

### 母親学級



妊婦を対象に母親学級を開きます。希望者は、母子手帳と筆記用具を持って、直接会場にきてください。時間はいつでも午後一時三十分から三時三十分まで。場所は、保健センター(コミュニティセンター2階) 十二月五日(金) 十二月十二日(金) 十二月十九日(金) 十二月二十五日(金) 十二月三十一日(金) 歯科保健、妊娠中の栄養 お産の心構えと準備、赤ちゃんの育て方

### 年金相談

ねんきん ねんきん ねんきん

こくほ こくほ こくほ

### 国保の現状

### 国民年金保険料 毎月納付は困難

問い 私は一人暮らしなので、仕事の都合上、国民年金の保険料をその都度納めるのが大変困難です。保険料は毎月納めなければならぬのでしょうか。 また、納め忘れをしないために、何か良い納付方法はありませんか。

答え はい、国民年金の保険料は、昨年度までは三か月分ずつ納めるのが原則で、毎月納付も認められていたましたが、国民年金法の改正により、今年度からは毎月納めてもらうことになりました。これは、年々保険料が引き上げられ(今年度は七千二百円)三か月まとめると相当な金額になり納付しづらいなどの理由からです。

また、納め忘れをして何か月分もたまりまると、納付するのが困難になります。そうならないために、毎月の出費の中に認をしてください。

### 支払いは 便利な口座振替で

必ず国民年金の保険料を組み入れ、納め忘れのないようにしましょう。

保険料の納付方法については、従来から、被保険者が銀行または市役所収納課の窓口で直接納付する方法や、納税組合などの地域の団体を通して一括して納付する方法などがあります。

また、あなたのように、仕事の都合などで納めることができないという場合には、保険料を預金口座振替で自動的に納める方法があります。これですと、手をわずらわすことなく、しかも納め忘れる心配もありません。毎月納付に行くのが困難ですと、面倒という人には預金口座振替をお勧めします。

希望する人は、国民年金保険料納入通知書と預金通帳の印鑑を持参して、取引金融機関(郵便局などを除く)で手続きしてください。既に預金口座振替を行っている人は、月末に引き落とししますので、預金不足にならないよう、月に一度は残高の確認をしてください。

### 保険料は 毎月納付を

答え はい、国民年金の保険料は、昨年度までは三か月分ずつ納めるのが原則で、毎月納付も認められていたましたが、国民年金法の改正により、今年度からは毎月納めてもらうことになりました。これは、年々保険料が引き上げられ(今年度は七千二百円)三か月まとめると相当な金額になり納付しづらいなどの理由からです。

また、納め忘れをして何か月分もたまりまると、納付するのが困難になります。そうならないために、毎月の出費の中に認をしてください。



### 検診の結果 要治療者が多数

今月は、毎年市で行っている総合検診、循環器系検診の状況について紹介します。

総合検診には、胸部レントゲン、検尿、身長・体重の計測、問診、血液検査、眼底カメラ、心電図及び胃部レントゲンの項目があり、循環器系検診では検尿、身長・体重の計測及び問診が行われます。現在、総合検診は館山、北条、館野、九重、豊房、神戸、富崎地区で、循環器系検診は那古、船形、西岬地区

で行っています。近い将来には、市全域で総合検診が実施される予定です。

表は、昨年度に行った検診結果です。その中で特に目立つのは、要治療者がたいへん多いことです。総合検診で三五歳、循環器系検診で一七歳の人々が、治療を必要とするという結果がでました。(循環器系検診の場合精密検査は日を改めて行われます。)

病気は、自覚症状がでるころには、既に手遅れとなる場合があります。年一回は検診を受け自分の健康に自信を持ちましょう。また、検診により早期発見、早期治療ができれば、病気の進行をくい止めることができ、医療費も少なくて済みます。総合検診の受診率が高い町や村は、将来的に医療費の負担が軽くなってくるという実例もあります。

総合検診は毎年春に、循環器系検診は秋に行っています。対象は、原則として四十歳以上の市民。自己負担額は、総合検診の場合に、精密検査(心電図など)及び胃部レントゲンを受けて最高千円です。検診を受けて、医療費の軽減に努めましょう。

### 60年度検診結果

	総合検診	循環器系検診	
該当者数	15,875	5,550	
受診者数	2,864	2,203	
受診率(%)	18.0	39.7	
精密検査実施者数		287	
内訳	異常なし	847	16
	経過観察	629	20
	要精検	385	6
	要治療	1,003	245